

一般社団法人 日本 LD 学会第 25 回大会（東京）



発達障害の子どもと家族

- 学習・行動・心の包括的理解と支援 -

2016年11月18日(金)~20日(日)

18日は夜のプレングレス（参加費無料）のみ

○大会企画シンポジウム

- ・発達障害の子どもと家族への包括的な支援
- ・青年期・成人期の課題と親の願い
- ・子どもの発達・教育に関わる貧困・虐待の問題
- ・合理的配慮の理念と課題
- ・特別支援教室のこれから
- ・言語の違いによる読み書き障害とその指導

会場：パシフィコ横浜

開催：国立大学法人 お茶の水女子大学

協力：一般財団法人特別支援教育士資格認定協会
S.E.N.S の会支部会（東京 神奈川 埼玉）

○学会企画シンポジウム

- ・気づいてみんなで支えたい 就学前の子どもたちの特別支援教育

大会会長： 篁 倫子

事務局長： 月森 久江

事務局次長： 漆澤 恭子

○教育講演（定員の一部を予約参加にします）

- ・読み書きの障害の指導・支援：栗原光世（東京学芸大学大学院）
- ・認知発達のメカニズムと読み書き障害：岡崎慎治（筑波大学）
- ・算数障害の理解～計算のつまずきの評価と指導・支援～：伊藤一美（星槎大学大学院）
- ・発達障害者の社会参加における行動分析的アプローチ～成人期の自立のために～：渡部国隆（横浜国立大学）
- ・脳神経心理学からみた発達障害：宮森孝史（東海大学）
- ・通常学級での学び（読み書き計算等）を保障し教科教育への参加を可能にする ICT 利用：平林ルミ（東京大学先端科学技術研究センター）
- ・実践研究と質的研究法：岩壁茂（お茶の水女子大学）
- ・障害者権利条約と障害者差別解消法～歴史的経緯と現在の課題～：長瀬修（立命館大学）

特別講演

発達障害児の心と行動の発達～パーソナリティ形成の観点から～
：斎藤万比古（母子愛育会愛育クリニック）

読み書き障害の家族性の問題と支援：H.Lyytinen（ユヴァスキュラ大学）

日本語と英語における読み書き障害：Taeko Wydell（ブルネル大学）



一般社団法人 日本LD学会
Japan Academy of Learning Disabilities

《学会事務局》

〒108-0074 東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイアビル8F

☎03-6721-6840（平日 10:00～17:00）URL <http://www.jald.or.jp>

- * 当日参加、非会員の参加も可能です。詳細は「日本 LD 学会第 25 回大会」で検索してください。
- * 教育講演の予約参加および自主シンポジウムの入場整理券については HP 等で後日詳細をお知らせします。